

エシカルな電気を届ける Green People's Power

GPPオンラインセミナー 第3回 トークセッション



日本のバイオマス発電と世界の森林 ～バイオマス発電はホントに再生可能？～

ゲスト：飯沼 佐代子さん（地球・人間環境フォーラム）

電力小売会社のグリーンピープルズパワーでは、エネルギー事業に関係する様々なトピックについて、いろいろな方をゲストに招き、当社代表の竹村とオンラインでトークセッションをしています。

今回のゲストは、地球・人間環境フォーラムの飯沼佐代子さんです。飯沼さんには、世界の森林事情やバイオマスエネルギーとして利用される森林資源について聞いていきます。

そもそも、火力発電であるバイオマス発電は再生可能エネルギーと言えるのでしょうか。世界では森林の減少と劣化が続き、森林の持続可能な管理というSDGsの目標は達成できていません。一方で、国内では手入れの不足した人工林が増加し、放置されたことによる問題も発生しています。

日本の巨大バイオマス発電（海岸線にある）は、輸入燃料への依存を増し、石炭火力発電とそう違わないのかもしれませんが。私たちは、エシカルな電気をお届けする電力会社です。いつも世界の中の暮らしを意識していきたいと考えます。それが、本当の意味で社会を変えることにつながると思うからです。再エネならなんでもいいわけじゃない！の第2弾として、バイオマス発電の様々な問題について、お話をさせていただきます。



<ゲスト：飯沼 佐代子さんのプロフィール>

神奈川県出身。筑州大学農学部森林科学科、大学院修了。持続可能な天然資源（特に森林）の利用と管理がテーマ。環境コンサルタントで環境アセスメント（植生）に従事した後、90年代後半から6年間タイ・チェンマイを拠点とし、メコン・ウォッチ、アジア・太平洋資料センターなどのNGOのタイでの活動に携わる。2005年帰国。アジア太平洋資料センターの開発ビデオ制作担当を経て、地球・人間環境フォーラム。以降、日本の木材・パーム油消費、持続可能な利用について活動。近年は違法伐採対策法の制定やパーム油発電の問題についての提言を行う。プランテーション・ウォッチ（パーム、紙）、フェアウッド・パートナーズ（木材・紙・森林全般）など複数のNGOによる連携で活動を進めている。

2020年10月21日(水) 18:00～

対象：エネルギー・気候変動に関心のある方／定員：100名／参加費：無料／会場：Zoomを利用（前日に接続先を送付）
主催：グリーンピープルズパワー株式会社（〒160-0022 東京都新宿区新宿2-4-2 カーサ御苑903）

お申込み・お問合せ

✉ kouhou@greenpeople.co.jp

☎ 090-2169-9265（担当：わじき）

【件名：10/21 GPPオンラインセミナー】【本文：お名前／ご購入など】

Green People's Power

GPPは再生可能エネルギー100%電気をお届けを目標とする電力会社です。
電気をつかって社会をかえる
市民による市民のためのエシカルな電気、はじまっています。
<https://www.greenpeople.co.jp/>

